

化学療法計画書

ID					
氏名					
生年月日					
実施部署			発行日		
身長 (cm)	160	体重 (kg)	50	体表面積 (m ²)	1.50

指示医師:		
指導医師:		
投与開始予定日:	年	月 日
投与終了日:	年	月 日

病名	非小細胞肺癌
治療法	キイトルーダ単独療法(6週毎)

	1
抗癌剤・商品名	キイトルーダ
規格	100mg/4mL
一般名	ペムプロリズマブ
一日投与量(規定)	400mg/body
患者情報から算出した一日投与量	400 mg
実際の投与量	400 mg
投与日	day1
1クール期間	42日間
予定クール数	
検査スケジュール	原則的に投与日に化学療法施行前セット検査データに応じて臨時に検査実施

適応基準	PD-L1陽性切除不能な進行・再発非小細胞肺癌
推奨経口剤	○このレジメンは最小度催吐性リスク群です。静注、経口問わず制吐剤は不要です。
禁忌	1.本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者 2.妊婦又は妊娠している可能性のある婦人
中止基準	Grade2以上の間質性肺疾患、大腸炎、下痢、肝障害、腎障害:Grade1以下に回復するまで休薬(キイトルーダ添付文書内の基準に準拠)
副作用	<p>●キイトルーダ</p> <p>重大 1.間質性肺疾患 2.大腸炎、重度の下痢 3.皮膚粘膜眼症候群(Stevens-Johnson 症候群)、多形紅斑 4.類天疱瘡 5.神経障害 6.肝機能障害、肝炎 7.甲状腺機能障害 8.下垂体機能障害 9.副腎機能障害 10.1型糖尿病 11.腎障害 12.膵炎 13.筋炎、横紋筋融解症 14.重症筋無力症 15.脳炎、髄膜炎 16.Infusion reaction</p> <p>その他(10%以上) 下痢、悪心、疲労、そう痒症、発疹(1%以上) 貧血、眼乾燥、嘔吐、便秘、口内乾燥、腹痛、口内炎、無力症、発熱、悪寒、末梢性浮腫、インフルエンザ様疾患、倦怠感、ALT(GPT)増加、AST(GOT)増加、体重減少、血中Al-P増加、血中クレアチニン増加、血中TSH増加、血中ビリルビン増加、リンパ球数減少、食欲減退、高トリグリセリド血症、関節痛、筋肉痛、背部痛、四肢痛、筋痙縮、頭痛、味覚異常、浮動性めまい、咳嗽、呼吸困難、尋常性白斑、皮膚乾燥、斑状丘疹状皮疹、紅斑、湿疹、皮膚色素減少、そう痒性皮疹</p>
備考	

キイトルーダ単独療法 観察記録

所要時間: 30分

氏名: ID() 年齢: (才)

施行日		クール	回目	施行前内服薬()	入外()		
医師	指示医師: キイトルーダ(mg) 一般名(ペムプロリズマブ)			抗癌剤用量 計画書設定量 計画書設定量より減量 計画書設定量より増量 減量・増量理由	抗がん剤以外の 薬剤の変更・追加		
	<input type="checkbox"/> 投与決定 <input type="checkbox"/> 未決定 <input type="checkbox"/> 延期・中止				投与 開始時間	調剤	実施
投与指示	本体	側管					
	生食100mL			ルートキープ			
		生食100mL + キイトルーダ		30分かけて点滴【200mL/hr】 ※ フィルター付き 点滴ラインを使用			
本体終了後抜去							
バイタル	項目	投与前	キイトルーダ 投与中	投与後	●穿刺部位 末梢(右手 左手 その他:) CVポート(逆血 有り 無し)		サイン
	体温				●穿刺針 末梢留置針 (20G 22G 24G)		
	脈拍				CVポート穿刺針22G (16mm 19mm 25mm)		
	血圧	/	/	/	看護記録		
	SpO ₂						
観察	呼吸困難						サイン
	紅斑・発疹						
	悪寒						サイン
	疼痛						
	嘔気						
	嘔吐						

アクシデント
(過敏反応、不整脈、血管外漏出等)